

人口の動き

9月1日現在	37,524人
総人口	18,508人
男	19,016人
女	(+509)
(昨年同月)	
世帯数	9,620戸
(昨年同月)	(+240)
住民登録人口より	



あなたの体は
何歳ですか…

としておくとべんりです。

市民体力テスト

九月二十四日、中濃体育館で「市民体力テスト」が開かれ、三十歳から七十歳近いお年寄りや主婦ら二十六人が集まって、垂直とびや反復横とび、ジグザグドリブル、急歩に汗を流し、若さを競いました。

広報メモ



秋のお彼岸(秋分の日)を過ぎると、さすがに秋だなあと感ぜられます。あの汗ばんだ夏の夜にくらべて、なんとさわやかな夜でしょう。また寒さは全然感じられないさっぱりとした気持ちのよい「秋の夜」ですが、毎晩むだ話をして時間を過してしまうのはもったいないことです。やがて来る寒日に備えて衣服の点検や、家の中のこまごました雑事を、その時になつてあわてなくてすむように、少しずつでも片づけてゆきましょう。

また、10月は空が青く澄んで日射しは白く、もってこいのスポーツシーズンです。10日は「体育の日」。この日の前後に、学校、職域で運動会が催されますが、市でも5日、10日、12日に各地区別に市民運動会を開きます。

〔市民運動会各地区大会〕

- 5日 山之上(12時30分) 伊深
 - (1時)三和(12時30分)
 - 10日 太田(9時) 古井(9時)
 - 蜂屋(8時30分) 下米田(8時)
 - 12日 加茂野(9時)
- ・会場は各地区とも小学校です。

読書の秋

「20冊文庫」を購入

読んでみてはいかがです

読書の秋。誰れもに本を読みたいという気持ちがあっても、根気、機会、時間がなかったりしてなかなか親しめないのが読書です。昔から本を読むことは最も大切なこととされ、よく言われてきました。最近のせちがらに世にあっては、なかなか読書に親しむ人は少いようで、青少年センターと上古井公民館にある市の図書室もほとんど利用されていないのが現状です。

しかし、いったん親しめば本の魅力、未知の世界へ入り込み、その魅力にとりつかれるのも読書の良きで、現在市内にこのような仲間の集まった、十の読書サークルがあります。このサークルは本を読む共通の目的から豊かな心と知識を養い、生活に役立たせようと、定期的に集会を開いています。そこで市は、今ある図書のほか、これらの人たちに少しでも多くの本を読んでもらうと、このた

び「20冊文庫」を17組購入しました。内容は、①羅生門、鼻、侏儒の言葉②私にとって幸福とは③斜陽④友情⑤それから⑥子どもにつき合う親の本⑦田舎教師⑧たけくらべ⑨河童、或る阿呆の一生⑩柿の木のあゝ生れ生ずる悩み⑪叱るよりほめよう⑫ママテレビ消して⑬ぐうたら怠談⑭夫につき合う秘密集⑮ぐうたら人間学⑯ぐうたら愛情学で、一組が20冊からなっており、この文庫は十人以上のグループに貸し出され、また、岐阜県立図書館から三カ月に一度「巡回図書」が来ますので、本を読みたい方はこの図書もご利用下さい。申込先は市教委。



読書感想を交換をする「はつか会」

読書って楽しいワ

はつか会、毎月感想交換

「本は我が良き友」と語られる小原靖子さんが中心となった読書サークル「はつか会」が蜂屋町にあります。このサークルは同小学校のPTA活動の一環として昨年4月に発足したもので、現在会員は15名。もちろん家庭の主婦ばかりで、いそがしい家事のあい間をみて本を読み、月1回(20日)は集会を開いて読書感想の交流をしています。本を読む楽しさを会員のひとり「主人公になりきり、同情したり悲しんだり怒るところにある厳窟王より」と言われる。また、「本から得たものが人生の大きな糧となることをしばしば経験した」「体験談を読むことにより生き方が変わった」という人もあります。会員が読む本は県立図書館から借りたものが多く、「市に充実した図書館があればネ」とも最後にチョッピリ。

森林の伐採計画のある方・3カ月前に届出

森林は私たちの生活に欠くことのできない貴重な資源です。そして、この大切な資源を守るため、法律で伐採の時の届出が義務づけられています。森林の伐採計画のある方は、開始前1カ月から3カ月の間に届出書を市へ提出し、適合通知書を受けて下さい。届出書用紙は市農務課にあります。

赤い羽根共同募金にみなさんご協力を

「赤い羽根」で親しまれている共同募金運動が、こしも10月1日から「今日もあしたもしあわせを」というスローガンのもとに12月31日まで続けられます。この運動は、体の不自由な人、独り暮らしの老人など恵まれない人たちの助け、世の中の不幸を少しでもなくし、明るく住みよ

今月から重度障害者に福祉手当を支給

10月から重度障害者に対する福祉手当制度が創設されました。この制度は、重度の障害ゆえに生ずる特別負担の一助として手当を支給することにより、重度障害者の福祉の向上を目的として

好守の本町(森山)が優勝

家婦ソフトボール大会終る

九月二十四日、東総合グラウンドで家庭婦人ソフトボール大会の第三日が開かれ、本町チーム(森山)が優勝しました。この大会は昨年度市制20周年を記念して第一回が開かれたもので、今年は六十二チームが参加し十五日、二十一日と熱戦を繰り広げてきたものです。二十四日は準々決勝から行われ決勝戦では1対0と本町が加茂野Aを



優勝し喜びいっぱいの本町チーム

清流

富士のすそ野にある国立中央青年の家で十月十四日から三日間若者のリーダー養成を目的とした研修が行なわれ、参加しました。ここではリーダー養成もさることながら盛んに他の青年団との交流も行われました。日常もつと

努力の尊さ学ぶ

川合町 渡辺 栄子

びいてくれる我々のリーダーのようを感じました。青年としての役割と責任を説いてくれた先生達の声が今でも私の心の中に残っています。勇気をもって、他人まかせでな

はかりの検査—もよりの場所で定期的に

毎年、定期的実施しています計量器(はかり)の検査を、次のとおり実施します。
・商取引および証明上に使用するものをすべて対象とします。
・検査には必ず印鑑と料金を持参して下さい。
・該当地区で都合の悪い場合は他の場所で受検できます。
なお、下記のいずれかで検査を受けないと後日県庁まで行かなければなりません。受検もれないようにお願いします。

早めに発見・治療—子宮ガンは治ります

ガンは早く見つけて、正しい治療をすれば治る病気です。このうち子宮ガンは早期発見が容易にでき、治すことのできるガンのひとつです。健康だと思っている人でも、定期的に健康診断を受け、早期発見、早期治療に心がけて下さい。市では次の日程で子宮ガン検診を行いますので多数受診して下さい。

月日	場所	時間
10/15	加茂野町公民館	10:11
10/15	蜂屋公民館	12:11
10/15	伊深連絡所	2:11
10/15	三和連絡所	10:11
16	山之上果実農協	12:11
16	下米田連絡所	10:12
17	古井連絡所	1:12
18	下古井公民館	10:12
20	市役所	10:3
21	市役所	10:3

日時 11月10日、11日、17日、18日、19日、20日 午後1時30分〜2時30分

場所 中濃体育館
料金 800円(半額市負担)
申込先 市環境衛生課(⑥二二一 内線二二六)

申込期限 10月31日

なお、検診人員に限りがあるため40人で申し込みを打ち切らせていただきます。

あの日 あふぎ

(10)

播隆上人の死

木曾川に臨む祐泉寺の境内に、日本ラインの命名者、志賀重昂先生の碑とならんで、日本アルプス槍が岳の開山である播隆上人の墓があります。そして、寺の西側にも、独特の筆づかいの「南無阿弥陀仏」の番号碑が立っています。播隆は富山県の人、一念発起して僧となり、諸国をめぐり、終生寺は持たなかったといひます。文政六年（一八二三）筈が岳に登ったとき、雲海にそびえ立つ槍

が岳の雄姿をのぞみ、決意して五年後の文政十一年、信州小倉村（長野県三郷村）のお鷹庄屋の伴中田又十郎と共に、ついに槍が岳の頂上をきわめ、ここに仏像を安置しました。

さらに民衆が槍が岳に登りやすいようにと、新道を開いたり、岩壁に綱やくさをとりつけたり、その資金を集めるため諸国を勧進したりしました。

播隆は晩年、太田や兼山にあつて、民衆の教化と資金の募集にあたりました。太田宿脇本陣の林市左衛門や祐泉寺の和尚は、よき理解者でした。



祐泉寺にある播隆上人の番号碑

天保十一年（一八四〇）、旅にあつて病を得た播隆は、辛うじて太田にたどりつき、十月二十一日、

脇本陣の一室で五十八才の波瀾多き生涯を閉じました。

槍が岳は毎年七千人の登山者で賑わいます。しかし播隆の墓を訪れる人は何人あるでしょうか。

中濃体育館だより



月	日	曜	行	事
10	6	日	簡易保険友の会岐阜県総会	
12	日	休	日を体育館で	
14	火	中濃美容師講習会		
15	水	人権擁護委員会総会		
16	木	グラウンド抽せん会		
18	土	体力づくり講演会		
19	日	開館3周年記念浪曲大会		
23	木	時事講演会		
24	金	加茂郡老人クラブ体育大会		
26	日	太田、古井婦人会民踊発表会		
30	木	労協協パレーボール大会		
31	金	金剛山歌劇団公演		
10	1	土	東京歌舞伎	
2	日	教育講演会		
			市民文化祭（3日まで）	

休館日 8・22日

硬庭スポーツ教室のご案内

開設期間	10月7日～11月7日
曜日・時間	火、金曜日13時～15時（20時間）
対象	一般初心者 10名
講師	深見敬子（42年岐阜県単復1位）
申込先	中濃体育館内 体育課

お知らせ

今月の相談

妊婦学級

9日・23日 中央公民館
1時～4時

成人病相談

21日 下米田連絡所
9時～11時

17日 為岡公民館
1時～2時

17日 山之上連絡所
1時～3時

乳児相談（11月）

7日 上古井公民館
1時～3時

高齢者無料職業紹介所

13日 市役所 午後1時～3時

心配ごと相談

毎週木曜日 午後1時～4時

中央公民館 秘密厳守

巡回相談

伊深連絡所（13日）

結婚相談

毎週土曜日 産業文化会館

生ワクチンの接種

該当者 1回目：50年2月1日
2回目：49年7月1日～50年1月31日生
下痢をしている子は受けられ

今月の納期

10月31日限り

市・県民税②

国民健康保険料⑤

31	30	29	28	10/27
和町	山之上・蜂屋・伊深・三	太田町（東町・北町・西町地区）	太田町（深田・下町・中町・上町地区）	上古井地区
				下古井地区、下米田町

不燃物の収集日

24	23	22	10/21
中央公民館 1・30～2・00	蜂屋連絡所 1・30～2・00	加茂野連絡所 1・30～2・00	上古井公民館 1・30～2・00
三和診療所 3・30～3・45	山之上連絡所 3・30～3・45	下米田連絡所 3・00～3・30	

ません。生ワクチンは2回飲むことが必要で、1回だけの人は生後18か月を過ぎても飲むようにして下さい。